（計画様式6）

提出時には、注釈（ピンク字）を削除してください。

令和　年　月　日

契約調印者名で記名をお願いします。もし押印される場合は、押印後の修正を避けるため、押印前にJST担当に確認を依頼して下さい。

国立研究開発法人科学技術振興機構　殿

（受託者）

所在地：

機関名：

契約者名：

研究成果展開事業　A-STEPトライアウト　計画変更申請書

研究成果展開事業　A-STEPトライアウトについて、全体計画書の内容を変更したいので、下記のとおり申請します。

４．項以降はお使いになるもののみを残して黒字にし、その他は削除して下さい。

記

1. グラント番号：
2. 研究開発課題名：
3. 研究代表者（所属機関・役職・氏名）：

**【研究計画を変更する場合の記入項目】**

以下の通り研究計画を変更する。

４．変更の内容（全体計画書に記載された内容との違いを明らかにすること）

５．変更の理由

**【年度毎の委託研究費内訳を変更する場合の記入項目**】

以下の通り各年度の委託研究費内訳を変更する。

４．変更の内容

××年度

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 費目 | 変更前内訳 | 増減額 | 変更後内訳 | 備考 |
| 直接経費（合計）物品費旅費人件費・謝金その他間接経費 |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |

○○年度

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 費目 | 変更前内訳 | 増減額 | 変更後内訳 | 備考 |
| 直接経費（合計）物品費旅費人件費・謝金その他間接経費 |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |

５．変更の理由

**【研究開発期間を変更する場合の記入項目】**

以下の通り研究開発期間を変更する。

４．研究開発期間の変更内容

変更前：令和○年○月○日　～　令和○年○月○日

・研究初年度に作成される場合は、翌年度執行額はゼロ円でご記入ください。

・二年度目に作成される場合、初年度から繰り越した金額の執行は初年度分に含んで記載してください。

変更後：令和○年○月○日　～　令和○年○月○日

５．変更の理由

６．期間変更後に講ずる措置

**【所属機関を変更する場合の記入項目】**

以下の通り研究開発担当者の所属機関を変更する。

４．異動者の現在の所属機関・部署・役職・氏名

５．異動日

６．異動先機関・部署・役職名

７．委託研究費の執行済額

初年度：　　　円（うち直接経費　円、間接経費　円）

翌年度：　　　円（うち直接経費　円、間接経費　円）

８．備考　（異動後の研究継続について等）

以上